

平成 31 年度

**山形大学大学院
博士課程5年一貫教育プログラム
「フレックス大学院」**

プログラム生募集要項

平成 30 年 12 月

**山形大学
大学院基盤教育機構**

目 次

1.	概要・プログラムの特色について	1
2.	募集人員	1
3.	出願資格	1
4.	出願期間	2
5.	出願手続	2
6.	選抜方法	3
7.	試験場	3
8.	受験者心得	3
9.	合格者の発表	4
10.	入プログラム手続	4
11.	その他	4

平成 31 年 度 選 抜 試 験 日 程 表

月 日	
出 願 期 間	平成 31 年 2 月 21 日 (木) ~平成 31 年 2 月 27 日 (水) (必着)
試 験 日	平成 31 年 3 月 8 日 (金)
合 格 者 発 表	平成 31 年 3 月 14 日 (木) 11 時 (予定)

★お問い合わせ先

山形大学フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院事務室
〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目 3-16
電話 (0238) 26-3834

1. 概要・プログラムの特色について

博士課程5年一貫教育プログラム「フレックス大学院」

[概要]

フレックス大学院は、博士課程前期・後期一貫した大学院教育プログラムであり、優秀な学生をグローバルな視点を持ちながら主体的に活躍する実践的なリーダーへと導くものである。このために、グローバルリーダー人材に必要な2つの資質である『創造性』と『主体性』を修得するための教育を行う。

I 創造性

新たな研究領域を開拓し、複眼的な思考を起点としながら価値創成・学理探究を実践することができる『創造性』の修得のため、以下の2つの能力を養成する。

I-1 複眼的思考力・価値創成力

一つの事象を俯瞰的、かつ、複数の視点から捉え、客観的な評価を行うことができる能力を獲得した上で、新たな価値を提案できる。

I-2 高度な実践力

深い専門的知識及び幅広い異分野の知識を併せて修得すると共に、それらの知識を融合させて運用する手法を会得することによって、新たな研究領域の創造に向けた取り組みを実践することができる。

II 主体性

幅広い領域にわたりグローバルな視点から主体的に活躍することができる『主体性』の修得のため、以下の能力及び意識を高める。

II-1 グローバル・企画・コミュニケーション力

グローバルな視点を持ちながらチームのマネジメントなどにおいてリーダーシップをとるために必要な企画力・提案力・コミュニケーション力を発揮できる。

II-2 高い問題意識と未来志向の使命感

現在の、あるいは、将来起こりうる社会問題に対して関心を持ち、その背景・要因を把握して、問題の解決方法を提案できる。

[プログラムの特色]

- (1) 主・副分野制度により、複数の分野の科目履修を求められる。
- (2) 実践力の養成のために、実習科目の履修を求められる。
- (3) 博士課程5年一貫教育プログラムであり、博士後期課程進学試験とプログラム進級試験に合格すると共に、博士前期課程修了要件を満たすことで、3年次に進級することができる。
- (4) 3～5年次に在学する学生が本プログラムを修了するには、各自の主分野での博士論文の審査及び最終試験、並びに本プログラム独自のEPE (End-of-Program Examination: フレックス大学院修了試験) に合格することが求められる。このことにより、専門性に加えて、『創造性』と『主体性』の2つの資質を獲得したことが保証される。

2. 募集人員

研 究 科 名	募 集 人 員
理 工 学 研 究 科 (工 学 系)	6 人
有 機 材 料 シ ス テ ム 研 究 科	

3. 出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 平成 29 年度以降の入学のための山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）又は山形大学大学院有機材料システム研究科博士前期課程の推薦入試, 第 1 回入試, 第 2 回入試, 又は第 3 回入試を受験し, 既に合格通知書を受け取っている者で, 平成 31 年 4 月 1 日以降, 山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）又は山形大学大学院有機材料システム研究科博士前期課程に在籍を予定している者
 - (2) 平成 31 年 4 月 1 日に山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）又は山形大学大学院有機材料システム研究科博士前期課程に転入学を予定している者
 - (3) 平成 31 年度山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）又は平成 31 年度山形大学大学院有機材料システム研究科博士前期課程の第 3 回入試若しくは学部 3 年次生を対象とする特別入試を受験予定の者
- ※(3)の資格で出願する者が, 本プログラム選抜試験に合格しても, 平成 31 年度山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）又は平成 31 年度山形大学大学院有機材料システム研究科博士前期課程の入試に不合格の場合には, 本プログラムへの参加許可を取り消します。

4. 出願期間

平成 31 年 2 月 21 日（木）～平成 31 年 2 月 27 日（水）
 受付時間は、**土・日曜日を除く** 9 時から 16 時 30 分までとします。
 なお、郵送の場合も出願期間の最終日までに**必着**とします。

5. 出願手続

出願者は次の a. ～e. の出願書類を一括し, 所定の期日までに本学フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院事務室に提出してください。なお, 郵送する場合は書留郵便とし, 封筒に「フレックス大学院願書在中」と朱書してください。

出願書類提出先 山形大学フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院事務室
 〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目 3-16

出願書類	出願書類作成上の注意
a. 選抜試験願書 (写真付)	本要項添付の所定様式 of 用紙に必要事項を記入し和文願書 1 通を提出してください。同書類所定欄に出願前 3 ヶ月以内に撮影した上半身, 無帽, 正面向きの写真 (4 cm x 3 cm) を貼ってください。外国人留学生は, 本要項添付の所定様式の英文願書 1 通を提出してください。 If you choose to use the application form in English to submit your information, there is no need to submit the Japanese form. ※所定様式の電子ファイルはホームページ (http://5-year.yz.yamagata-u.ac.jp/) からダウンロードできます。
b. 成績証明書	大学 (学部) 又は高等専門学校の成績証明書とします。 出身大学長 (学部長) 又は出身学校長が作成したものとします。いずれもコピー不可。 (注) 外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合には, 和訳又は英訳を添付してください。
c. 外部テストの成績書の写し	次の①～③のうち, いずれかを提出してください。 (外部テストの成績書は, 平成 28 年 4 月 1 日以降に受験したものが有効です。また同期日以降に複数回受験している場合, 最も高得点のスコア票を提出してください。) ①TOEIC®LISTENING AND READING TEST の成績証明書 (あるいはスコアレポート) ②TOEFL®TEST の Examinee Score Report 又は Official Score Report ③IELTS (アカデミック・モジュール) の成績証明書 ※TOEIC, TOEFL はエデュケーショナル・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。

出願書類	出願書類作成上の注意
d. Application Essay Sheet	本要項添付の所定様式の電子ファイル（ワード版）をホームページ（ http://5-year.yz.yamagata-u.ac.jp/ ）の選抜試験情報のサイトからダウンロードし、様式に記載の注意事項に従って作成してください。
e. 合格通知書の写し 又は受験票の写し	<p>次の①・②・③のうち該当するものを提出してください。</p> <p>① 平成 29 年度以降の入学のための山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）又は山形大学大学院有機材料システム研究科博士前期課程の推薦入試, 第 1 回入試, 第 2 回入試, 又は第 3 回入試を受験し、既に合格通知書を受け取っている者で、平成 31 年 4 月 1 日以降、山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）又は山形大学大学院有機材料システム研究科博士前期課程に在籍を予定している者</p> <p>・ 上記入試の合格通知書の写し又は在学証明書の写し</p> <p>② 平成 31 年 4 月 1 日に山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）又は山形大学大学院有機材料システム研究科博士前期課程に転入学を予定している者</p> <p>・ 上記転入学試験の合格通知書の写し</p> <p>③ 平成 31 年度山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）又は平成 31 年度山形大学大学院有機材料システム研究科博士前期課程の第 3 回入試若しくは学部 3 年次生を対象とする特別入試を受験予定の者</p> <p>・ 上記入試の受験票の写し</p> <p>※出願期間内に受験票の写しが入手できない場合は、本学フレックス大学院事務室に連絡し、入手次第速やかに提出してください。</p>

6. 選抜方法

- (1) 本プログラム履修者の選抜は、本選抜試験出願時に提出した成績証明書及び外部テストの成績書の写し、Application Essay, 並びに本選抜試験の成績を総合して行います。出願者が多い場合は書類選考を実施します。書類選考を実施した場合は、選考の結果をお知らせします。
- (2) 試験日時及び試験科目
試験科目、試験日程は以下の通りです。各自の面接開始時刻は、選抜試験番号とともに番号証により別途通知します。

試験日	試験時間	試験科目
平成 31 年 3 月 8 日（金）	10:00～	面接（口頭試問を含む）

7. 試験場

山形大学米沢キャンパス（詳細は後日通知します。）

8. 受験者心得

- (1) 番号証について
- 1) 事前に番号証を郵送します。試験当日は本選抜試験の番号証が必要になりますので、必ず持参し面接控室に入場する際に提示してください。
 - 2) 試験会場では番号証を携行し、受験中は係員の指示に従ってください。
 - 3) 試験当日、番号証を忘れた場合は、入室の際に係員に必ず申し出て、仮番号証発行手続きを行ってください。
 - 4) 番号証を紛失した場合は、速やかに本学フレックス大学院事務室に申し出てください。

- (2) 受験者は、通知された面接開始時刻 20 分前までに面接控室に集合してください。
- (3) 通知された面接時間開始時刻に遅れた場合は、受験を認めません。
- (4) 試験当日に災害等が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。
- (5) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等にしまってください。試験時間中、これらをかばん等にしまわずに身につけていたり、手に持っていたりすると不正行為となることがあります。

9. 合格者の発表

平成 31 年 3 月 14 日（木）11 時（予定）

合格者の発表は選抜試験番号のみの発表とし、本学フレックス大学院ホームページ (<http://5-year.yz.yamagata-u.ac.jp/>) に合格者の選抜試験番号を掲載します。（発表直後はアクセスが集中し、つながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいて再度アクセスしてください。）なお、合格者の発表後、結果通知書を送付します。

10. 入プログラム手続

入プログラム手続は次のとおりです。

- (1) 入プログラム手続期間
平成 31 年 3 月 20 日（水）～3 月 25 日（月）
- (2) 提出書類
提出書類の詳細については、別途通知します。
なお、平成 31 年度山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）又は平成 31 年度山形大学大学院有機材料システム研究科博士前期課程の第 3 回入試若しくは学部 3 年次生を対象とする特別入試を受験し、出願書類 e.として受験票の写しを提出した者は下記書類を提出してください。
 - ・上記入試の合格通知書の写し

11. その他

- (1) 提出した選抜試験に関する個人情報は、次の目的のために使用し、当該情報を第三者に開示及び提供することはありません。
 - 1) 選抜試験実施のため
 - 2) 入学統計調査のため
 - 3) 就学上必要な本学での業務のため
 - 4) その他大学として必要な業務のため
- (2) 提出書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、試験合格通知後であっても本プログラムへの参加許可を取り消すことがあります。
- (3) 病気・負傷や障害等のために受験上及び就学上の措置を希望する者は、出願前にあらかじめフレックス大学院事務室に相談してください。